

～はなのえん～

花園

筆（ききょう入居者：辻 照子様）

“利用者様が主体”
という考え方
常に持つ・・・



特別養護老人ホーム山科積慶園
ユニットリーダー 浅原 稔

今年の春から、さくらユニット（短期入所生活介護）でユニットリーダーを勤めさせていただいている。この施設に勤めてから7年目となりました。初めて介護という仕事を始めた頃は、毎日数名の入退所があり、利用者様一人一人に適した準備や対応することや状況が都度変化する中、情報整理を行い次に繋げられるようにと必死になつて覚えていたことを思い出します。たくさんの利用者様と出会い、気持ちや言動には思っている以上に奥深い背景があることに気づかされ、自分の知らないことを勉強させて頂くことも沢山ありました。それは今でも変わらず、そこからコミュニケーションの大切さや状況を判断するうえで、自分の中で“利用者様が主体”という考えを常に持ち続けなければならないと思うようになりました。

やりがいを感じながら今まで介護の仕事を続ける事ができたのも自分ひとりでは出来ない事でも、助け合い・支えてくれる信頼できる職員がいるからだと感謝しています。

今後も安心して暮らせる理想の環境づくりをみんなで一丸となって考え、作っていきたいと思っています。

発行責任者

社会福祉法人積慶園
特別養護老人ホーム山科積慶園
施設長 大石 峰一
京都市山科区北花山大林町34番地
電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第31号 発行日：令和元年12月1日

人と人との
つながりを
大切に・・・



特別養護老人ホーム山科積慶園
ユニットリーダー 阪井 正巳

こんにちは。4階「あおい」ユニットの阪井と申します。昨年の4月より、ユニットリーダーとして勤務させて頂いております。リーダーとしては、まだ未熟者ですが、ユニット職員と力を合わせて入居者様に、より良いケアを提供できるようにしていきたいと考えております。ご家族様にも、ご協力のお願いをすることもあるかと思いますがよろしくお願い致します。

私自身、介護の仕事に携わりまして8年の月日が経過致しました。山科積慶園へ入職して6年目に入っております。介護の仕事をさせて頂いている年数では浅い方だと思います。知識や技術も大事なのですが、人と人とのつながりが最も大事だと思います。その為、チームで日々のケアを、入居者様1人1人を観察し、関係各部署と連携をとりながら、「今、何が必要か?」「優先することは?」「どう実現するか?」を全体で考え、一番良いと思われる選択ができるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

日に日に寒くなり、インフルエンザも流行の兆しを見せております。お身体には充分注意をして頂き、新たな年を健康で迎えられますようお祈り致します。

《夏まつり》



今年は8月24日、山科積慶園恒例の夏まつりを開催しました。普段とは違う雰囲気でご家族様と一緒に屋台の食事やゲームを楽しまれ、笑顔もたくさんあり、それぞれに楽しい時間を過ごさせていたのを見ていると、私達もとても嬉しい気持ちになりました。

恒例の盆踊りでは職員と楽しそうに踊っておられたり、手を叩いて楽しそうに見ておられたりと、たくさんの入居者様・利用者様が参加してくれました。ある入居者様はユニットに戻った時、盆踊りに参加出来なかつた職員に踊って教えてくださったと聞き、夏まつりを開催できたことを本当に嬉しく思いました。また、来年も皆様と一緒に笑顔いっぱいの楽しい夏まつりを過ごせたらと思います。

今回の夏まつりでは、地域のボランティアの皆様やご家族の皆様等に御協力いただき、開催することができました。ありがとうございました。

(廣瀬)



《外出レク》

100円ショップお店探検（4F）



琵琶湖大橋米プラザ（5F）

10月11日外出レクを行いました。行き先は滋賀県にある道の駅、琵琶湖大橋米プラザ。一週間前から天気予報を気にして、外出を楽しみにされている利用者様も居られました。当日の天気は曇り気味でしたが、気温は寒くもなく、きれいな琵琶湖を眺める事ができました。昼食はメニューを見ながらどれにしようかと楽しそうに選ばれ、小食で普段あまり食事の進まない



入居者様も今日は調子良く、いつもより多く召し上がっていました。その後の買い物タイムでは利用者様それぞれが思い思いの物を購入され、大変満足された様子でした。（杉村）



《誕生日会》



3名の入居者様の合同誕生日会を開きました。簡単に作れて食べやすい事もあり、フルーチェを作りました。最初は遠慮されていた入居者様もお手伝いをお願いすると「これでええか？」と上手に材料を混ぜて下さいました。



その後、わいわいとお話をされながらフルーチェを頂きました。



お祝いの言葉と色紙をプレゼントし、最後は

皆さん揃っての記念撮影で楽しいひと時を過ごされました。（川村）



《敬老会》



今年も敬老会を開催しました。各ユニットの表彰から始まりました。施設長からのお祝いの言葉に皆さんにこやかな表情でうなずかれていました。そして施設長より、お祝いの品と写真とメッセージカードを渡されます。受け取った入居者様は皆さんとてもうれしそうなご様子でした。特別メニューでの昼食とおやつをご用意し、皆さんとてもおいしそうに召し上がってきました。

期間中は様々なボランティアの方達をお招きし、歌や踊りで楽しいひと時を過ごして



いただきました。これからも日々の生活を皆さんと一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。（小西）



5F 仲村リーダーが中学校へ介護授業に行ってきました。

京都市教育委員会の取り組みとして、市内中学校における家庭科の分野において「高齢者との関わり方について理解を深める授業実践」という内容の授業が行われることになり、その講師として8月と11月の計2回、市内の中学校へ行きました。授業では介護職の仕事内容や仕事のやりがいなどをお話しせていただきました。そして、実際に高齢者の気持ちを体感していただくために、見えにくいゴーグルを着けての白内障体験や、膝に装具、足首に重りを着けて、立ち上がり体験をしていただきました。中学生は真剣に授業に取り組んでくれていたので、少しでも高齢者の気持ちが伝わったのではないかと思います。そして今回の授業で、少しでも介護の仕事に興味を持って、将来介護の仕事を目指す人が多くなればと思いました。（仲村）



医務室だより ~~ インフルエンザを予防しよう ~~

ウイルスの入り口となる、鼻と口を覆うマスクを着用し、またどこにウイルスが付着しているかわからないので、手洗い・うがいを徹底しましょう。学校やデイサービス、施設利用など集団生活をされている方は、特に予防接種をおすすめします。接種後、効果が出るまでに約2週間かかり、効果は約5か月継続するとされています。

ワクチンを接種したからといってインフルエンザに100%感染しないわけではありませんが、相対的にリスクを減らすことができます。

何より大切なのは、きちんとした食事と睡眠をとり、休憩をきちんと取る、ストレスをためないという基本的なことです。普段から健康で、元気にしておくことこそがインフルエンザや感染症を防ぐためには重要です。（小島）

デイサービスセンター ぬくもり

4ヶ月の行事

《夏まつり》

今年の夏まつりもたくさんのご利用者様がご家族と共に参加して下さいました。皆さんそれぞれお好きな物を食べながら夏まつりを楽しんでいました。そして夏まつりの締めは盆踊りです。デイの職員も総出で参加し、ご利用者様と一緒に踊ります。最後の一曲まで全員で楽ししく踊ることができました。また、今年は団扇作りもしました。夏まつりで食べたおやつのクリームソーダに添えるととても涼しげです。完成した団扇は各自お持ち帰りいただきました。



《敬老会》

今年は9月中旬から10月にかけて様々なゲストの方々の来演がありました。日本舞踊の総踊りでは華やかで伝統美あふれる踊りを楽しみ、フラダンスでは南国の暖かい華やかな風をやったりとしたフラといっしょに運んでいただいたような雰囲気になり、会場は盛り上がってきました。一方、銭太鼓の迫力のある演奏では、見ている利用者様が元気をもらって、普段よりいきいきしているご様子でした。最後はサロンエーデルの方々が来所、懐かしい歌を美しいお声でお聞かせいただき、利用者様も一緒に歌って楽しく過ごされました。



《秋の外出レクリエーション》

外出レクでは、名神高速の大津サービスエリアや西友へのお買い物、また個別に喫茶店へも出かけました。大津サービスエリアではお天気に恵まれ、琵琶湖の美しい景色を眺めることができました。そして、外出のもう一つの楽しみはお買い物です。利用者様はたくさんある商品の中からお漬物や豚まんなど、それぞれが思い思いの物を購入され、大変満足されたご様子でした。



《秋の運動会》

紅白に分かれて今年も力いっぱい競いました。お玉リレーでは皆さん真剣な表情で慎重にボールを送っておられました。パン食い競争ならぬ、お菓子挟み競争ではトングを手に狙ったお菓子にまっしぐらに駆けて行きます。いつもより早い足取りに職員もびっくり。運動会の最後は玉入れでしたが、紅組・白組ともに大接戦。今年も大いに盛り上りました。そして最後はみんなで仲良く記念撮影。みなさんお疲れ様でした。



※デイでは年末年始に

かけて催し物がたくさんあります。紅葉ドライブ、開設記念行事のマグロ解体ショー、クリスマス会、忘年会などなど。お楽しみに！！

・・*・*・編集後記・*・*・*・*

気がつけば、入職して1年が経ちました。最初はやつていいけるだろうかと心配していましたがご利用者様の「ありがとう」のお声で乗り越える事が出来ました。感謝しております。今後も皆様の笑顔を支えに努めて参ります。年末年始盛り沢山の行事を予定していますのでお楽しみに。（藤本）